

◆◆◆◆◆ 第26回日本老年精神医学会 市民講座 ◆◆◆◆◆

◆◆◆◆◆ 聖路加看護大学老年看護学共催 ◆◆◆◆◆

6月18日午後、聖路加に集おう！

少子高齢社会における新たなケアの挑戦

—世代間交流プログラムの可能性—

・認知症医療とケアにパラダイムシフトをもたらすか？

・日本再生のヒントがここに？

プログラム

開会の言葉

日野原重明（聖路加看護学園理事長）

基調講演

「世代間交流-アメリカの事例から-」

アルツハイマー病の神話
日本は未曾有の危機から再生できる！

ピーター・ホワイトハウス教授
(ケースウェスタンリザーヴ大学神経科学教授・
聖路加看護大学臨床教授)



講演 「世代間交流-日本の事例から-」 亀井智子教授（聖路加看護大学）

講演 「認知症医療のパラダイムシフト」 朝田隆教授（筑波大学大学院）

ピーター・ホワイトハウス教授の紹介：

ケースウェスタンリザーヴ大学教授。神経科学、アルツハイマー病研究の権威で、全米ドクタートップ100人に選ばれた名医。認知機能障害をもつ高齢者のケアに、世代間交流という革新的なアプローチを世界で初めて取り入れる。クリーブランド州 The Intergenerational School (TIS) の創設者でもあります。

日時 6月18日 土曜日 13時-17時

場所 聖路加看護大学 3階302講義室（予定）

（東京メトロ築地駅より徒歩3分/新富町駅より徒歩5分/都営大江戸線築地市場駅から徒歩15分）

通訳あり

e-Mailで参加者氏名、所属、人数を6月10日までに申し込みください。

定員： 先着100名（定員になり次第、締切ります） 費用：無料

参加申し込み・問合せアドレス sedaikan@slcn.ac.jp

問い合わせTEL/FAX： 03-5550-2258（聖路加看護大学老年看護学 山本）